



上市町

令和2年度6月補正予算（案）について

令和2年6月10日 財務課

1 補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の当町の交付限度額が1億9百万円余となったことを踏まえ、交付金をフル活用し感染拡大の防止に努めるとともに、影響を受けている町民及び事業者を支援しつつ感染の第2波に備える。

このほか、がんばるかみいち総合病院応援プロジェクトの基金造成、小中学校児童生徒用端末等の導入、かみいち公募提案型まちづくり事業への取組み、農業経営体への支援等所要の経費を計上する。

2 一般会計補正予算額

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				備考
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他		
補正前の額	12,099,685	3,876,153	428,300	696,003	7,099,229	
補正額	166,410	87,077	8,200	9,133	62,000	
計	12,266,095	3,963,230	436,500	705,136	7,161,229	

3 特別会計補正予算額

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計	備考
国民健康保険事業特別会計	2,115,756	7,800	2,123,556	

4 企業会計補正予算額

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計	備考	
病院事業会計	収益的支出	4,142,667	7,443	4,150,110	
	資本的支出	395,622	16,914	412,536	

5 主な事業（☆は新型コロナウイルス感染症関連）

①一般会計

- ・かみいち公募提案型まちづくり事業（企画課） 7,850 千円
上市まちづくり事業推進基金を活用し、魅力あるまちづくりを推進するための企画案を公募。団体提案型4事業、行政・団体協働型1事業を選定する。
- ☆・お試しサテライトオフィス(田舎でのお試し勤務体験)誘致事業(企画課) 10,000 千円
新事業、雇用機会の創出を図るためサテライトオフィスの誘致を目指すとともに、多くの地域課題解決に取り組む。
- ☆・公共施設自動水栓化事業（財務課） 20,900 千円
感染症対策として庁舎他公共施設の手洗自動水栓化に取り組む。
- ☆・民間保育所整備事業（福祉課） 4,800 千円
感染症対策として手洗自動水栓化に取り組む民間保育所・認定こども園を支援する。
- ・がんばるかみいち総合病院応援基金積立金（福祉課・財務課） 3,270 千円
町の地域医療の中核を担う「かみいち総合病院」と院内で働く医療関係者を応援する「がんばるかみいち総合病院応援プロジェクト」の一環として、基金を造成する。
- ・経営体育成事業（産業課） 3,731 千円
農業経営体の機械導入や新規就農者の研修受入について支援する。
- ☆・リスタート支援給付金給付事業（産業課） 22,000 千円
県の休業又は営業時間短縮に全面的に協力した中小企業及び個人事業主に対し町から協力金を支給する（県・市町村新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の「上乗せ分」）。
- ☆・かみいちビューイング（地域再発見宿泊費割引）事業（産業課） 10,700 千円
県内の方が町内の宿泊施設を利用する際に宿泊費の一部を助成し、宿泊体験を通じて町内の魅力を再発見し、情報発信につなげる。
- ・小中学校情報教育推進事業（教育委員会事務局） 59,598 千円
国の「GIGAスクール構想」による児童生徒1人1台端末の実現を加速化させるため、端末整備を前倒し、町の児童生徒全員分の端末を整備する。このほか端末を活用し、授業を円滑に進めるための授業支援システムの導入費用を計上する。

②国民健康保険事業特別会計（町民課）

- ☆・傷病手当金の支給 7,800 千円
国民健康保険の被保険者のうち新型コロナウイルス感染症に感染するなど一定の要件を満たした被用者に対して傷病手当金を支給する。

③病院事業会計（総合病院事務局）

- ☆・資産購入費 16,614 千円
体温測定カメラの設置等、院内の新型コロナウイルス感染症対策設備の充実を図るとともに、感染への不安を解消し、患者及び職員の安全を確保するため、全自動遺伝子解析装置（PCR検査機器）を導入する。